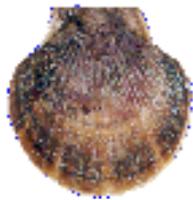


# 平成24年度ホタテガイ採苗情報（第9報）

平成24年7月12日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



## 稚貝の付着数は例年より少なめ

### < 調査結果の概要 >

- 唐丹湾のラーバの出現数は、6月下旬以降、低調に推移しています。
- 唐丹湾の試験採苗器の付着稚貝数は103個/袋（14日間）でした。付着直後の稚貝も少ないことから、付着はすでに終盤となっています。
- 野田沖の付着稚貝数は47日間で4,360個/袋、日出島では、43日間で2,612個/袋でした。
- 今期の稚貝の付着は例年よりやや遅れ、付着数も県下全域で少なめに推移しました。
- 本県沿岸の水温は、表層付近が14～16℃台、20m以深が10～13℃台です。過去4年同期と比べおおむね平年並～1℃程度低めです。

### < 噴火湾の状況（7月10日発行函館水試ホタテガイ情報） >

- 湾内沖合のラーバ密度は、高い状態が継続中。稚貝の付着も順調。

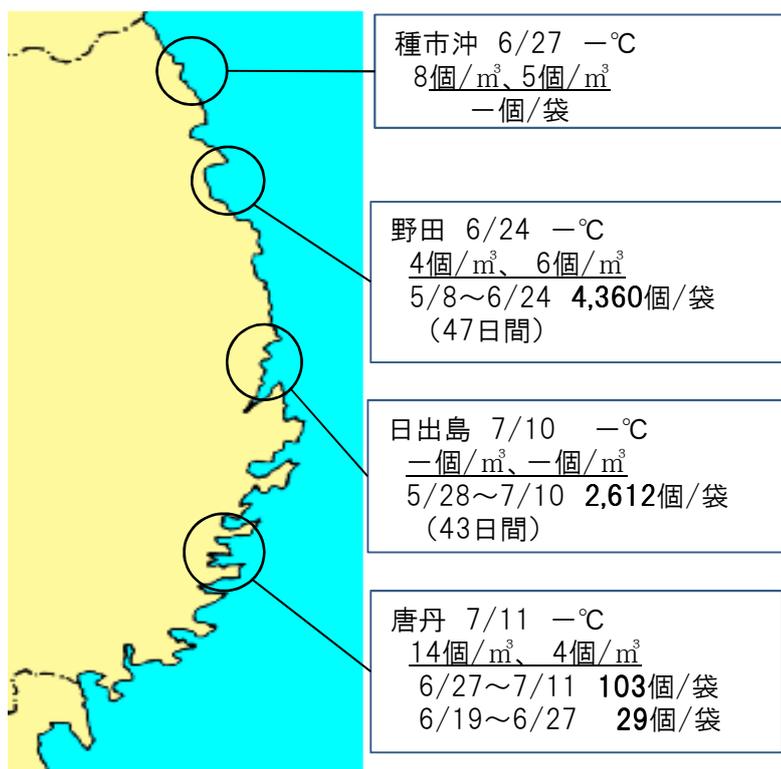


図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温  
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)  
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

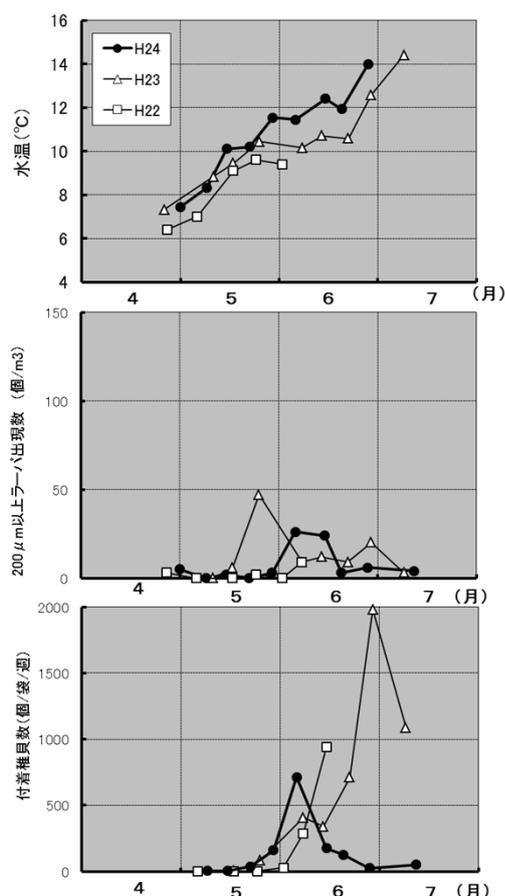


図2 唐丹湾における水深10m層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

今期の採苗情報は今回で終了となります。ご協力ありがとうございました。